

佐久本 邦華 (SAKUMOTO, Kunika)

沖縄キリスト教短期大学 地域こども保育学科 准教授

【プロフィール】

取得学位, 大学・機関, 取得年	<ul style="list-style-type: none"> ■教育学士, 琉球大学, 1995年 3月 ■教育学修士, 琉球大学大学院, 1997年 3月 ■Master of Arts, Chelsea College of Art and Design(英国, ロンドン), 2000年 7月 	
専門分野	幼児造形教育 美術教育	
研究分野	子どものための造形教育, 沖縄の伝統芸能や祭祀と幼児造形教育, 古典紅型の色彩・デザインとその意匠。	
研究職歴等	沖縄キリスト教短期大学保育科 2015年- 沖縄キリスト教短期大学地域こども保育学科 2024年-	
担当科目	子どもと造形表現, 保育内容指導法(造形表現), 教育の方法・技術, 保育実習指導 I・II(保育所), フレッシュマンセミナー, 保育体験活動, 表現技法など	

【研究活動業績】

研究業績 (著書)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「コロナとアカデミア茂木謙之介・大嶋えり子・小泉勇人編, 雷音学術出版, 2022年 4月. 沖縄キリスト教短期大学保育科「保育実習 I(保育所)」(2年生)授業実践報告(照屋建太, 佐久本邦華, 平中尚子), p.46/沖縄キリスト教短期大学保育科「教育実習」(2年生)授業実践報告(平中尚子, 照屋建太, 佐久本邦華), p.53. 2. 「こどもたちと染めてみよう沖縄の自然」単著, 新星出版, 2018年 3月. 3. 「Untold Wishes of Katakiki Textile」単著, 沖縄教販, 2015年 12月. 4. 「琉天～古琉球紅型による「うちゅくい」の再生～」共著,(又吉光邦・佐久本邦華),沖縄教販,2011年 5月. 5. 「古琉球型紙による風呂敷デザイン」共著,(又吉光邦・佐久本邦華),沖縄教販, 2010年 12月. 6. 「紅型に秘(かく)された祈り～今, 明かされる紅型の秘密～」共著, (佐久本邦華, 又吉光邦),沖縄教販, 2006年 7月.
研究業績 (論文)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの文化継承を支える地域—小浜島の結願祭を事例として—, The Role of Community in Sustaining Cultural Heritage Among Children — Insights from Kohama Island’s Kitsugansai Festival —, 地域研究第 33号, 2026年 2月, pp.125-146, 沖縄大学地域研究所. (査読あり) 2. 「表現」を中心とした実践演習の指導法に関する研究—「音スケッチ」による対話の試み(2)学生アンケート分析を基に— A Study of Teaching Methods for Practical Exercises Focused on “Expression” —An Tttempt at Dialogue Through “Sound Sketches”(2) Based on an Analysis of a Student Survey—, 論文, 共著(新城友紀・佐久本邦華), 2026年 1月, 沖縄キリスト教短期大学第 55号, pp.29-47. 3. 「音スケッチ」による対話の試み—音楽と造形の視点から— A dialogue using “sound sketches”— An analysis from the perspective of music and art —, 論文, 共著(新城友紀・佐久本邦華), 2025年 1月, 沖縄キリスト教短期大学紀要第 54号, pp.17-32.



4. 沖縄県竹富町小浜島に伝わる「胡蝶の舞い」についての考察—『胡蝶の舞い』を表現活動に取り入れる試み① A study of the “Butterfly Dance” that’s been handed down from one generation to another in Kohamajima, Taketomi Town, Okinawa Prefecture — Incorporating “Butterfly Dance” into expressive activities①—論文,単著,2024年1月,沖縄キリスト教短期大学紀要第53号, pp.1-13.
5. コロナ禍での保育実習—代替保育実習 I (保育所)から見えた課題—共著(照屋 建太・佐久本 邦華・平中尚子・糸洲 理子), 2023年2月, 沖縄キリスト教短期大学保育科論集第4号,
6. 遠隔授業における ICT を用いた授業「鑑賞」の実践～学生の学びを深めるための ICT を用いた鑑賞クラスの可能性～The Case Study of the Dialogical Appreciation with ICT-Possibility of Appreciation Class in ICT to Deepen Students’ Learning -,論文,単著,2022年1月,沖縄キリスト教短期大学紀要第51号,pp.11-23.
7. 保育科学生の学内教育実習における学習内容の検討—COVID-19 流行前と流行下における自己評価の比較—Pre-COVID Kindergarten Training Experience Versus COVID Enforced On-Campus Teacher Training: A Learning-Contents Analysis Based on Student Evaluations for Both. ,論文,共著(平中 尚子・大城りえ・照屋 建太・佐久本 邦華),2022年1月,沖縄キリスト教短期大学紀要第51号,pp.93-102.
8. 保育内容の指導法等における ICT 活用について②～表現や造形にかかる授業での具体的な ICT 活用～ICT Utilization in Instructional Method of Contents in Early Childhood Care and Education②— The Case Study of the Classes in Formative Arts with ICT—,論文,単著,2021年1月,沖縄キリスト教短期大学紀要第50号,pp.33-52.
9. 保育内容の指導法等における ICT 活用について～表現や造形にかかる授業での具体的な ICT 活用～ICT Utilization in Instructional Method of Contents in Early Childhood Care and Education— The Case Study of the Classes in Formative Arts with ICT—,論文,単著,2020年1月,沖縄キリスト教短期大学紀要第49号,pp.49-61.
10. 「ハワイ・カウアイ島の幼児造形教育について～二つの Preschool における幼児造形教育活動～ Creative Arts in Early Childhood Education in Kauai Island,Hawai’i -Art Education Activities in Two Preschools-」研究ノート,単著,2019年1月,沖縄キリスト教短期大学紀要第48号,pp.115-130.
11. 「沖縄の植物を用いた子どものための染め物ワークショップに関する研究～就学前幼児のための造形染物プログラムの実践と考察～」論文,共著,(佐久本邦華・吉岡由恵・東條公輝) 2018年1月, 沖縄キリスト教短期大学紀要第47号, pp.111-132.
12. 「沖縄県内幼稚園における地域に根差した造形教育の取組み～身近な植物を用いた造形や染め織りの実践に関する調査2～」論文,単著, 2017年10月, 沖縄キリスト教短期大学紀要第46号, pp.19-39
13. 「沖縄県内保育所・保育園における地域に根差した造形教育の取組み～身近な植物を用いた造形や染め織りの実践に関する調査～」論文,単著, 2017年1月, 沖縄キリスト教短期大学紀要第45号, pp.63-77
14. 「沖縄県内の保育士をめざす学生の特徴～TEG 第2版(東大式エゴグラム第2版)による分析～」論文,単著, 2016年2月, 沖縄キリスト教短期大学紀要第44号, pp.87-99.
15. 「型付(紅型)型紙の模様とトルコの伝統的模様の一考察」論文,共著,(又吉光邦・佐久本邦華),2011年3月, 沖縄国際大学産業情報論集第7巻第2号, pp.15-25.
16. 「尚家伝来紅型衣装の花文様における配色と隈入れの法則～マンセル色相環を用いた配色法の分析～」論文,単著, 2009年3月, 沖縄国際大学産業総合研究第17号, pp.57-71.
17. 「紅型型紙の幾何学的考察-琉球紅型型紙のデザイン手法-」論文,共著,(又



	吉光邦・佐久本邦華),2007年3月,沖縄国際大学産業総合研究,第15号, pp.1-31.
研究業績 (学会発表等)	<ol style="list-style-type: none"> 九州教育学会 第77回大会(鹿児島)自由研究発表「幼児教育における伝統文化の継承と課題—「晴れの日」と「日常」の文化的活動の視点から—」2025年11月 日本保育学会第78回大会 5/10-11 長野大会. ポスター発表:P-B-5-004 「音スケッチ」による対話の試み(2)—絵本から紡ぎだす音色とかたち— (新城友紀・佐久本邦華). 2025年5月 九州教育学会 第76回大会(熊本)自由研究発表「保育・幼児教育を通じた伝統文化の継承と持続の可能性—地域との協働沖縄県竹富町小浜島の事例を手掛かりに—」2024年11月 日本保育学会第77回大会 5/11-12 神戸大会. ポスター発表:P-B-3-08 「音スケッチ」による対話の試み—音楽と造形の視点から—. (新城友紀・佐久本邦華). 2024年5月 日本保育者養成教育学会 第7回研究大会(ポスター発表), 「保育場面における援助の見取り—学生による記録の分析—」, (平中尚子, 照屋建太, 佐久本邦華)2023年3月 日本保育者養成教育学会 第6回研究大会(ポスター発表), 「保育実習I(保育所)の代替実習 から見えた課題」(照屋建太・佐久本邦華・平中尚子・糸洲理子) 2022年3月 沖縄文化協会 2021年度公開研究発表会 6/26-27 オンライン発表:竹富島と小浜島の形付衣装と与那国島の顔料 伝統染織文化を持続可能に支える観点から—(又吉光邦・佐久本邦華) 2021年6月 日本保育学会第73回大会 5/16-17 奈良大会. ポスター発表:P-D-4-13 保育者養成校における領域「表現」の指導について—音楽と造形の視点から—. (佐久本邦華・仲松あかり). 2020年5月
研究業績 (その他)	<ol style="list-style-type: none"> 公益信託 宇流麻学術研究助成基金「八重山地域の伝統行事・芸能と幼児教育」,2026年度 沖縄県地域振興研究助成事業 継続コース 研究分野1:地域活性化・文化振興関係 ②地域の活性化を図る行事・伝統文化の活用と継承「沖縄県竹富町小浜島に伝わる伝統芸能を幼児教育の表現活動に取り入れる試み」,2024~2025年度,沖縄県地域振興協会 沖縄県地域振興研究助成事業 単年度コース 研究分野1:地域活性化・文化振興関係 ②地域の活性化を図る行事・伝統文化の活用と継承「沖縄県竹富町小浜島に伝わる伝統芸能を幼児教育の表現活動に取り入れる試み」,2023年度, 沖縄県地域振興協会. 科研における研究分担者研究課題「観光資源として活かすための八重山諸島群の伝統染織物についての研究」(又吉光邦・久田多恵・佐久本邦華)研究課題/領域番号 16K02101. 研究種目 基盤研究(C)2016年10月~ 2021年3月 公益信託 宇流麻学術研究助成基金「沖縄県内保育所・保育園における地域に根差した造形教育の取組み~身近な植物を用いた造形や染め織りの実践~」,2017年度
研究業績 (美術関係)	<p>【賞】</p> <p>県知事賞, 沖縄県芸術祭美術部門, 1994年</p> <p>浦添市長賞, 第64回 沖展 グラフィックスデザイン部門, 2012年</p> <p>【個展】</p> <ol style="list-style-type: none"> 「沈んだ境界」- The Sunken Boundary - Tokyo, Japan, 2003 「沈んでいく境界」- The Sinking Boundary - Okinawa, Japan, 2003 「浮遊する境界」- The floating boundary - Tokyo, Japan, 2001



	<p>4.「境界－崇高の瞬間を求めて」－Boundary－Tokyo, Japan, 2001</p> <p>5.「イーゼル」－Easel－ Okinawa, Japan, 1997</p> <p>6.「時間の生成と消失について」－Generation and Disappearance of Time－ Okinawa, Japan,1996</p> <p>【グループ展】</p> <p>1.「時間」球弧・美の過流－琉球諸島芸術計画－</p> <p>2.「Chandelier illusion」 Marble Hill House Project' London, U.K. 2002</p> <p>3.「The ceiling of the St.Paul cathedral」'Quick Silver' London, U.K. 2000</p> <p>4.「紅型に秘された祈り」展 佐久本邦華／又吉光邦, 2007年, 沖縄(二人展)</p> <p>5.「古琉球型紙による風呂敷デザイン」展 佐久本邦華／又吉光邦 2010年, 沖縄(二人展)</p>
社会活動等	<ul style="list-style-type: none"> ・公益財団 沖縄こどもの国 評議員(2016年5月-2024年4月) ・社会福祉法人 栄福社会 あかるい子保育園 評議員(2017年4月～) ・恩納村子ども・子育て会議委員(2020年2月-2021年3月) ・西原町情報公開及び個人情報保護制度運営審議委員会 委員 (2021年3月-2023年3月)
所属学会	<p>【学会・研究所】</p> <p>日本保育学会／日本保育者養成教育学会／美術科教育学会／全国大学造形美術教育教員養成協議会／九州教育学会／The International Society for Education Through Art (InSEA)</p>

一言	<p>「夢中になる」夢中になることは素晴らしいことです。夢中になることは想像以上に人間の力を引き出し、大きな結果をもたらします。</p>
----	--